

No.6	団体名	リョクエンナーレ実行委員会		
助成金種類 事業名	スタート助成<2年目> 世代間交流ワークショップ事業			
事業概要	子供からお年寄りまでの各世代が気軽に参加できるワークショップを子供たちの夏休み期間に開催し、その後作品展示を「ふらっと」及び緑苑小学校で開催する。			
事業費総額(予算)	155,290 円	助成金交付決定額	50,000 円	
事業費総額(確定)	140,033 円	助成金額(確定)	46,000 円	
主な経費内容	コピー代、事務用品、ワークショップ材料、会場使用料、ステンレス物干し竿			

●実施内容

子どもからお年寄りまでの各世代がワークショップを行い、ひとつの景色を作り上げることで交流・繋がりを感じられる事業を実施した。
(当初は、マーブリング・木目イラスト・草木染の体験を予定していたが、コロナ禍で満身に打ち合わせができない中、新しい内容のワークショップを準備することは困難が伴うことから、過去に指導経験がある「光る風鈴」のワークショップを実施した。)



■ワークショップ

7月12日(月)10-12時 緑苑小学校 3年生児童 22人
 7月14日(水)10-12時 緑苑小学校 6年生児童 25人
 7月22日(木・祝)10-12時/13-15時 緑苑地区中央集会場ふらっと 住民64人
 ペットボトルをリユースした「光る風鈴※」のキットを提供し、参加者に制作してもらった。
 ※光源のLEDを使い短冊が風で揺れることにより4色のLED端子がペットボトルの内側のアルミテープに触れることで通電して各々の色の光が灯るもの。



■広報

回覧板・学校のお知らせメールで周知した。
 ケーブルテレビ・新聞の取材も受け、周知の後押しとなった。

■展示

緑苑地域内で制作された「光る風鈴」と緑苑小学校3年生・6年生の作品合わせて111個を屋内に展示した。
 7月30日(金)～8月5日(木)10:00-20:00 緑苑地区中央集会場ふらっと 観覧者280人
 9月1日(水)～10月8日(金)緑苑小学校 作品展で展示(宝物展)

■スケジュール

4月14日 コロナ禍での事業実施の検討
 5月 緊急事態宣言発出によりメール/SNSを通じ意見集約
 6月18日 メニュー再検討、要領作成・関係機関との調整
 6月29日 ワークショップ資材準備
 7月14日 スタッフへの伝達講習
 7月12・14・22日 ワークショップ開催
 7月30日～8月5日 作品展示(ふらっと)
 9月1日～10月8日 作品展示(緑苑小学校)
 9月 感想及び反省の集約
 10月6日 実施報告打合わせ



●事業成果

コロナ禍、諸々の地域内行事がことごとく中止・延期となり、交流が途絶え、笑顔が極端になくなっていた状況下で、感染対策を考慮しながら交流の火を絶やさないように展開できた。地域内で唯一の行事となり、大きな反響を呼んだ。

●団体の活動目的・目標

緑苑地域の高齢化が著しく進み、活気の減少、魅力低下が深刻な問題と思われるので、緑苑内に活気を呼び起こす取り組みを行う。